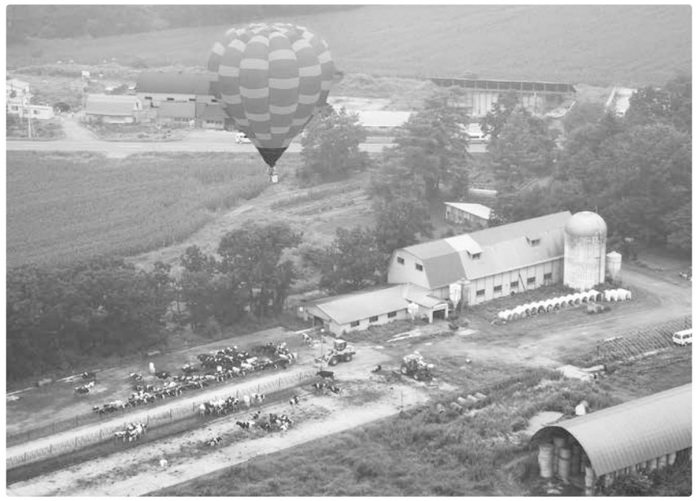
■チーム雪の舞A 抜群の安定感で悲願の初優勝！

46回目を迎えた上士幌の夏の風物詩「北海道バルーンフェスティバル」が3日間の日程を終了し、無事閉会しました。

今大会は3日間雨や曇り空の続くあいにくの天候でしたが、40基を超える熱気球が上士幌の大空を彩りました。

全国各地から参加した多くのバルーニストのみなさんは総合優勝を目指し奮闘しつつも、広大な北海道上士幌町の大空を楽しんでいる様子でした。また会場にお越しいただいたお客様も、大空に舞う色とりどりの熱気球に感動している様子で空を見上げていました。

競技フライトは3日間で6つのタスクが行われ、熱いフライトが繰り広げられました。競技の結果、抜群の安定感を見せたチーム雪の舞A（パイロット篠田さん・二宮さん）が初の総合優勝に輝きました。



競技フライト結果

順位	チーム名
1	**チーム雪の舞 A**
2	スカイトレッカーズ
3	ヨコハマシーガル＆エアノーツ B.T
4	柊クリーム
5	ブルースカイ BC
6	Pegasi Ballon Club
7	三井田塾
8	おびひろ気球クラブ
9	上士幌バルーンクラブ
10	首都大学東京　学術探検会

優勝コメント

チーム雪の舞A
パイロット：篠田博行さん

大会参加し始めてから約10年目で初優勝でき非常にうれしいです。気合を入れて大会に臨みましたが、各タスクでなかなか上位に入ることは出来ませんでした。しかし取りこぼすことなく平均して得点を獲得でき、優勝することができました。正直優勝できたことにとても驚いています。

二宮さんの豊富な競技経験、知識と、私の普段から上士幌でフライトし、風や着陸ポイントを熟知している良さが、上手くかみ合ったことが優勝できた要因だと思います。

来年の夏の大会では各タスク上位に入り、手応えがっちりで優勝したいです。

■曇天の中でもイベント会場で 熱気球を満喫

イベント会場では、バルーン商店街の美味しい食べ物や、熱気球体験搭乗、STV公開収録などさまざまなイベントでお客様に楽しんでもらいました。

バルーン商店街では上士幌をはじめ、十勝管内の特産品や美味しい食べ物を来場者に満喫していただきました。じゃがバターやはちみつアイスの無料提供などの催しも開催されました。

特設ステージでは「Live Balloon」に5名の道産子アーティストが出演したほか、STVの公開収録では島谷ひとみさんが素敵な歌声を披露しました。ほかにも、上士幌町文化協会の歌や踊り、けん玉パフォーマンス、上中・上高・陸上自衛隊第5音楽隊によるジョイントコンサートなど会場を大いに盛り上げました。

毎年大好評の熱気球体験搭乗は長蛇の列ができ、3日間で延べ1300人以上のお客様が体験搭乗を楽しみました。そして2日目の夜に開催された「バルーングロー」は24基の気球が参加し、夏の夜を幻想的な雰囲気に彩りました。

この度のバルーンフェスティバルを通して、多くの方のご協力、ご支援をいただき、関係者並びに町民の皆さまに厚く御礼申し上げます。